

Bonjour à tous !

今年も残すところあとわずかとなり、街はクリスマスのイルミネーションに飾られています。今回は秋学期最後の添削答案返却です。

最終課題の復習とともに、今学期、学んだことをしっかり見直してみましよう。

疑問点があれば、質問サポートを使って解決しましょう！

今年1年、どうもありがとうございました。来年も楽しくフランス語学習ができるよう、皆様とお会いできることを楽しみにしております。

Nous vous souhaitons un joyeux Noël et une bonne année !!



■ 2019年秋学期の質問サポートについて

▶ メール、FAX、書面での質問：2020年1月10日(金)までに事務局に届いたものまで受付いたします。

*学期の終わりは質問が集中するため、お時間をいただくことがありますのであらかじめご了承ください。

*お名前、受講生コード、コースコードに加え、2019年秋学期(2019A)の記載をお願いいたします！

■ アンスティチュ・フランセ日本 CULTURETHEQUEのご案内

Culturethèque は、日本中どこにいても、ご自身のコンピューターや携帯電話・スマートフォンからアクセスできるアンスティチュ・フランセ日本のデジタル図書館です！フランス語レベル・アップのための学習教材や推薦読書コンテンツのほか、ビデオ、雑誌、ゲーム、BD (バンド・デシネ) など7万点以上の資料、最新文芸関連ニュースも閲覧できます。是非ご利用ください。



通信・オンラインコースをご利用の受講生の方は、1年間の無料アクセス権が取得できます！

詳しくはアンスティチュ・フランセ東京 > メディアテークのページをご覧ください。

<https://www.institutfrancais.jp/tokyo/mediatheque/culturetheque/>

■ 2020年冬学期のお申し込みについて



開講期間：2020年1月6日(月)～3月27日(金)

お申込み受付中

コースについてのご相談はお気軽にご連絡ください。

★ お申込みは、当校窓口、現金書留、インターネットから承ります。

★ 2020年の教材発送は、1月6日からです。

★ インターネットからのお申込みは「通信ブティック」をご利用ください。

tsushinboutique.com



■ 年末年始のスケジュール

2019年12月23日(月)～2020年1月3日(金)：全館休館 ※通信事務局は12月22日(日)から閉室

2020年1月6日(月)：テレフォンサポートの予約スタート

2020年1月14日(火)：第1回目の答案提出締切日



Noël étant là, voici un petit quiz pour découvrir ses origines. クリスマスはもうすぐそこですね。そこで、簡単なクイズをして、フランス語で「クリスマス」を指す Noël (ノエル) の語源を探してみましょう。

1. Le mot français *Noël* est de la même famille que : *natal* *nocturne* *nouvel*
2. Retrouvez la signification étymologique du mot Noël dans ces trois langues :
 - Français : *Noël* « la messe du Christ »
 - Anglais : *Christmas* « les nuits saintes »
 - Allemand : *Weihnachten* « le jour de la naissance »
3. La fête de Noël est une christianisation : de la fête juive de Hanoucca
 de la fête romaine du solstice d'hiver
 de la fête germanique de Saint-Nicolas

Le mot **Noël** est de la même famille que le mot **natal**. *Natal* est l'adjectif pour le nom *naissance* (le *pays natal*, celui où on est *né*) et vient du latin *natalis* qui se retrouve dans **natalis dies**, « jour de la naissance », nom latin de la fête de Noël, raccourci en *natalis* puis en français *nael* et enfin *noel*.

L'anglais **Christmas** signifie « messe » (*mass*) du **Christ** ; l'allemand **Weihnachten** signifie « nuits saintes », le mot *Nacht* étant apparenté à l'anglais *night* mais aussi au français **nuît** (du latin *nox, noctis*).

Avant d'être une fête chrétienne, Noël était la fête romaine du **solstice d'hiver**, *Dies Natalis Solis Invicti*, « jour de la naissance du soleil invaincu ». Célébration de la **divinité solaire** : au moment de l'année où le jour est le plus court et le soleil à son plus faible, on exorcisait la peur de l'hiver à venir par un appel à la renaissance du dieu soleil.

C'est donc naturellement, avec la christianisation de l'empire, que cette fête est devenue célébration de la naissance du nouveau dieu, Jésus Christ. La fête juive de **Hanoucca** a lieu aussi en décembre mais n'a pas de rapport avec Noël. La fête de la **Saint-Nicolas** du **6 décembre** ne se confond pas non plus avec Noël, mais elle lui a donné son personnage principal : **Saint-Nicolas** de Myre, dont la légende dit qu'il a ressuscité des enfants assassinés, est le **saint patron des enfants**. C'est en son nom qu'on donne aux enfants leurs cadeaux de Noël : **Sankt-Nikolaus**, son nom allemand, est devenu **Santa-Claus**, le nom anglais de notre **Père Noël**.

Noël という言葉は、「誕生の」という意味の形容詞 *natal* と同じグループの言葉です (例えば *le pays natal* は出生地、また母国を意味します)。フランス語の *natal* はラテン語の *natalis* に由来し、ラテン語のクリスマスは *natalis dies*、つまり「出生の日」といいます。そこから *natalis* に短縮され、そしてフランス語の *nael* になり、そして *noel* になりました。

英語のクリスマスは、キリストのミサ (*mass*) という意味です。ドイツ語の *Weihnachten* (ヴァイナハトゥン) は「聖なる夜」という意味で、*Nacht* (夜) という言葉は、英語 *night*、フランス語の *nuît* (ラテン語の *nox, noctis*) でもあります。

クリスマスは、キリスト教の祭りとなる前、ラテン語の「*Dies Natalis Solis Invicti*」(不滅の太陽が生まれる日) という古代ローマの冬至の祭りでした。つまり太陽神のお祭りでした。一年の中で、日が最も短く、太陽が最も低い時期に、来るべき冬は恐怖であり、その恐怖は太陽神の復活を呼ぶことで取り除かれました。

ローマ帝国のキリスト教化によって、当然のごとく、このお祭りは、新しい神であるイエス・キリストの降誕祭となりました。

ユダヤ教のハヌカーのお祭りも、12月に行われますが、これは、クリスマスと関係ありません。12月6日の聖ニコラのお祭りも、クリスマスとは同じではありませんが、大切な人物を与えてくれました。それは、ミラの聖ニコラオスで、伝説によると、彼は殺された子どもを蘇らせたと言われ、子どもの守護聖人とされました。彼の名によって、子供たちは、クリスマスのプレゼントを貰えるのです。ドイツ語の聖ニコラ

ウス *Sankt-Nikolaus* が英語の *Santa-Claus* に、日本語のサンタクロースになりました。フランス語では「**Père Noël**」と言います。

Joyeux Noël !

